

春原昌子議員

- ・「安心、安全なまちづくり」について
- ・ 地場産業の育成と新規産業の支援対策について

**Q** ①防災対策「地域防災訓練」の実施は。

②青色回転灯車の市内巡回について

③「地域防災講座」の開催について

④成東駅前交番設置

⑤通学路の安全対策、住民参加のパトロール啓発及び実施について

⑥「地域団体商標制度」の推進について

**A** ①区長等の連携を図りながら検討します。

②許可条件変更をし検討します。

③未定であるが推進する。

④統括して要望していく。

⑤区長会や回覧で依頼し、ボランティア募集や携帯メールも検討する。

⑥積極的に取組みます。

本山英子議員

- ・ 行財政改革について
- ・ 乳幼児医療費助成制度

ついで

・ 国保成東病院について

**Q** ①行財政改革について事業仕分けを行ってはどうか。

②現行の乳幼児医療費助成制度を就学児前まで拡大してはどうか。

③国保成東病院の早期正常化について

④成東病院でジェネリック医薬品を処方箋に取入れる考えは。

**A** ①外部の力を必要とした場合検討していく。

②来年の予算編成に向け検討課題としたい。

③秋の医師5人確保に向け全力をつくす。

④薬剤師会と調整中であるが、保険財政の改善にも繋がることから取組んでいきたい。

綿貫榮一議員

- ・ 市財政の現状と今後の課題
- ・ 人件費の抑制
- ・ 新市建設計画の見直し
- ・ 総合支所の現状と今後

鈴木勇議員(五木田)

- ・ 里山の保全、活用問題について

**Q** テレビゲームなどに没頭し自然の中での遊びをしない子供が、大脳前頭葉の未発達で切れる状態になりやすいとの研究結果が発表されました。子供達が自由に自然体験ができる様な山武市里山条例を制定する気持ちはありませんか。

**A** 御提言として重要な示唆を含んでいると思います。子供達が自由に、また安全に活用できるにはどのようなシステムを組んでいくか、検討します。

鈴木勇議員(大宮)

- ・ 行政改革について

**Q** 新山武市の財政の健全な運営のために行政改革、組織改革をどのように進めていくのか。

**A** 18年度中に集中改革プランの策定を公表、そして地方公共団体における行政改革推進のための新たな指針を12月までに策定し、公

表を目指して進めます。

この指針では、事務事業の再編、整理、見直しの中で廃止、統合と出てくるかもしれない。民間委託等の推進、定員管理の適正化、手当の総点検を始め給与の適正化、経費節減等の財政効果などがあります。これらの目標年次を定めた計画を策定しあらゆる方向から行政改革を推進します。

北田守議員

- ・ J R松尾駅舎等の整備について
- ・ 学校給食センター建設の早期着手について

**Q** J R松尾駅舎の改築に係わる駅南口広場及び自由通路の整備について

**A** 新市建設計画の事業については、厳しい財政状況を鑑み、全体的な調整が必要ではないかと考えられますので、今後の総合計画の策定において検討したい。

また、今年度は駅南側駅前広場整備工事は執行するが、それ以後の事業については検討したい。

**Q** 旧松尾町、蓮沼村の合同学校給食センターの早期着手について

**A** 現状の給食センター(4箇所)の生産能力(8千食)を踏まえて、内容を精査したうえで、効率的な行政運営を図っていきたい。

並木幹男議員

- ・ 子育て支援について
- ・ 国民健康保険制度について

**Q** ①就学援助制度の拡充について

②乳幼児医療費の拡充について

③保険税(料)の滞納状況と資格証明書の発行に関して、また保険税の減免基準について

**A** ①制度の周知に努め、援助対象世帯が漏れなく該当するよう努めていく。

②就学前見までの拡充の場合、財政的な協議をしたうえで検討したい。

③急激な負担を避けるために、一般会計から2億円の繰り出しを行い、保険税率